

裁判官会議（第36回）議事録

令和5年11月1日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、山口、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、堺、今崎、尾島各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

1 令和5年度裁判所所管補正予算（第1号）について

染谷経理局長から、資料第1に基づき、標記の補正予算について説明があり、原案どおり予算を要求することを決定し、標記の補正予算の内容に変更が生じた場合の処理を最高裁判所長官に一任することについて諮り、これを了承した。

2 人事訴訟規則及び家事事件手続規則の一部を改正する規則について

馬渡家庭局長から、資料第2に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

午前10時48分終了

議長



秘書課長



裁判官会議（第37回）議事録

令和5年11月8日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、
堺、今崎、尾島、宮川各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

人事について

- (1) 徳岡人事局長から、資料第1に基づき、人事関係事項について説明があり、
1の裁判官の退官については、報告がされ、2の裁判官の転補等及び3の裁判官の再任については、いずれも原案どおり決定した。
- (2) 徳岡人事局長から、資料第2に基づき、静岡家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。
 - ア 東京高等裁判所判事大野勝則の定年退官に伴い、静岡家庭裁判所長家令和典を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を東京家庭裁判所判事細矢郁とする。
 - イ 大阪高等裁判所判事芦高源の定年退官に伴い、松山地方、家庭裁判所長飯島健太郎を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を大阪高等裁判所判事福田修久とする。

午前10時37分終了

議長

秘書課長

裁判官会議付議人事関係事項(令和 5.11. 8提出)

1 裁判官の退官について

定年退官(令 5.12.11)

東京高判事(部総括)・東京簡裁判事

志田原 信 三(38)

2 裁判官の転補等について

最高裁民事局付(東京地判事補・東京簡裁判事)

東京地判事補・東京簡裁判事

竹 田 泰 樹(69)

最高裁刑事局付(東京地判事補・東京簡裁判事)

東京地判事補・東京簡裁判事

谷 山 暢 宏(69)

最高裁家庭局付(東京家判事補・東京簡裁判事)

東京地判事補・東京簡裁判事

牧 野 賢(68)

3 裁判官の再任について

横浜地家小田原支判事・小田原簡裁判事

横浜地家小田原支判事・小田原簡裁判事

森 大 輔(56)

(令和5年12月9日限り任期終了者)

裁判官会議（第38回）議事録

令和5年11月22日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 戸倉長官、深山、三浦、草野、宇賀、林、岡村、長嶺、安浪、渡邊、岡、
堺、今崎、尾島、宮川各裁判官

戸倉長官議長席に着く。

議事

- 1 事件記録等の特別保存に関する規則及び関連する議決並びに事件記録等保存規程及び少年調査記録規程の一部を改正する規程について

小野寺総務局長及び馬渡家庭局長から、資料第1に基づき、標記の規則及び同規則に関連する議決並びに標記の規程について説明があり、いずれも原案どおり決定した。

- 2 刑事訴訟規則等の一部を改正する規則について

吉崎刑事局長及び馬渡家庭局長から、資料第2に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

- 3 RoootSの導入計画の見直しについて

福田民事局長及び清藤審議官から、資料第3に基づき、標記の計画の見直しについて報告があった。

- 4 人事について

徳岡人事局長から、資料第4に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、原案どおり決定及び報告がされ、2の裁判官の転補等については、原案どおり決定した。

午前11時18分終了

議長

秘書課長

裁判官会議付議人事関係事項(令和 5.11.22提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官並びに兼官 (令 5.12.29)	東京高判事・東京簡裁判事 中嶋 功 (45)
依願免本官並びに兼官 (令 5.12.31)	奈良家地判事・奈良簡裁判事 中野 彩子 (60)
定年退官 (令 5.12.27)	東京簡裁判事 蓮尾 純一
定年退官 (令 5.12.31)	西宮簡裁判事 増田 輝夫

2 裁判官の転補等について

東京家判事(部総括)・東京簡裁判事	東京高判事・東京簡裁判事 神野 泰一 (49)
東京高判事・東京簡裁判事	最高裁民事局第二課長(東京高判事 ・東京簡裁判事) 小津 亮太 (58)
最高裁民事局第二課長(東京地判事 ・東京簡裁判事)	東京地判事・東京簡裁判事 松原 経正 (60)
西宮簡裁判事	大阪簡裁判事 藤田 敏之